

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	学校施設・設備維持事業（小・中学校）	担当課・係名	学校教育課・教育総務係
総合計画実施計画事業 （認定番号・事業名）	—	事業番号	16
行革大綱実施計画事業 （細目コード・事業名）	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 （何のために）	安全で快適な教育環境の提供				
対象 （誰を・何を）	小・中学校、小学校児童・中学校生徒、教職員				
内容	学校施設・設備の維持管理上必要な保守・点検委託、修繕や物品の借上げを行う				
根拠法令・条例等	学校教育法				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 （決算）	平成24年度 （決算見込）	平成25年度 （予算）	
事業費	直接事業費 (a)	千円	44,835	48,882	51,489
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	91		
	一般財源	千円	44,744	48,882	51,489
	職員人数（概算職員数）	人			0.57
	人件費計 (b)	千円			3,477
総事業費 (a)+(b)	千円	44,835	48,882	54,966	
事業費内訳	消耗品費：2,500千円 光熱水費：27,484千円 修繕料：8,465千円 通信運搬費：1,116千円 手数料：504千円 火災保険料：1,155千円 浄化槽保守委託料：503千円 自家用電気工作物保安委託料：512千円 消防用設備等点検委託料：504千円 清掃業務委託料：4,075千円 便器清掃委託料：585千円 機械警備委託料：2,448千円 昇降機保守点検委託料：517千円 体育器具等点検委託料：50千円 樹木剪定等委託料：533千円 放送受信料：58千円 物品借上料：118千円 修繕用材料費：350千円 防火管理者資格取得講習負担金：12千円				
H 25 年度					

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 （指標名）		単位	平成23年度 （実績値）	平成24年度 （実績値）	平成25年度 （見込み又は計画値）
対象指標 （対象者数等）	① 小・中学校数	校	4	4	4
	② 児童・生徒・教職員数	人	2,638	2,619	2,552
活動指標 （活動量）	①				
	②				
成果指標 （達成度等）	① 1校当たりの事業費	千円	11,209	12,221	12,872
	② 児童・生徒・教職員1人当たりの事業費	円	16,996	18,664	20,176

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	各学校の維持管理経費であるため。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	各学校の維持管理経費を業者委託を併用しバランスよく実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	各学校の維持管理について概ね適正に実施されている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	最低限の予算の中で工夫して実施。
	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	最低限の予算の中で工夫して実施。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 最低限の予算で効率的に運用を図っているが、修繕予算が流用などによる後追いになることがある。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
学校施設を含めた教育委員会施設の改修計画方針を策定。計画的な修繕を実施し、施設の長寿命化を図る。
② 平成26年度に着手する事項
施設改修計画方針により、計画的な修繕実施を図る。
③ その他（課題、調整事項等）
十分な維持管理費を確保できているかという財政的な課題がある。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

小中学校の適正な維持管理を図るため、計画的な修繕等を実施する。
